

大阪府立大学 21 世紀科学研究機構宇宙科学技術研究センター 第 6 回宇宙科学交流セミナー  
関西宇宙イニシアティブ 第 52 回 KaSpI セミナー

宇宙飛行士からのメッセージ！「宇宙をめざせー日本の有人宇宙開発」

開催日	2016 年 6 月 25 日(土) 16 時 00 分～18 時 00 分
開催場所	大阪府立大学 中百舌鳥キャンパス 学術交流会館 (※いつもの I-site なんばではありません。ご注意ください。) <a href="http://www.osakafu-u.ac.jp/info/campus/nakamozu.html">http://www.osakafu-u.ac.jp/info/campus/nakamozu.html</a>
開催場所詳細	大阪府立大学 学術交流会館 多目的ホール 地下鉄御堂筋線「なかもず」駅、徒歩約 20 分 または 南海電車高野線「白鷺」駅、徒歩 10 分
概要	<p>元宇宙飛行士の土井隆雄さんをお招きして、市民の皆さんをはじめ、超小型人工衛星の開発や宇宙科学の研究などに取り組む府大の学生たちとの交流セミナーを開催します。土井さんは85年に宇宙飛行士に選ばれ、97年に日本人宇宙飛行士として初めて宇宙船外の活動を実施、2008年には国際宇宙ステーション(ISS)に日本実験棟「きぼう」の船内保管室を取り付けるなどの活躍をされました。その後、国連宇宙部の宇宙応用専門官としてオーストリア・ウィーンに滞在され、今年4月から、京都大学宇宙総合学研究ユニットの特定教授として活躍されています。ぜひご参加ください。</p> <p>【講演】 「宇宙をめざせー日本の有人宇宙開発」</p> <p>【講師】 土井 隆雄 氏 (京都大学宇宙総合学研究ユニット特定教授 元宇宙飛行士)</p> <p>【概要】</p> <p>1985年、日本は国際宇宙ステーション計画に参加することを決定し、有人宇宙開発の一步を踏み出した。2008年、土井隆雄は STS-123 ミッションに参加した。日本宇宙ステーション「きぼう」建設の第1便であり、きぼう「船内保管室」を宇宙ステーションに取り付けた。それは、23年にわたる日本の有人宇宙開発の努力が実った瞬間だった。有人宇宙開発は、宇宙に新しい人類世界をつくらうとする活動である。今、日本は宇宙ステーションを越えて、どこに行こうとするのか。</p> <p>【パネルディスカッション】 「土井さんと語る宇宙開発の夢」</p>  <p>写真: ミッションスペシャリスト土井隆雄 (提供 JAXA)</p>
主催	大阪府立大学 21 世紀科学研究機構宇宙科学技術研究センター 関西宇宙イニシアティブ (KaSpI)  大阪府立大学第6回宇宙科学交流セミナーと共同開催します
関連情報	関西宇宙イニシアティブ (KaSpI) <a href="http://www.kaspi.jp/">http://www.kaspi.jp/</a>
定員	先着 250 名
受講料	無料
お申込み・お問合せ先	大阪府立大学 宇宙科学技術研究センター(担当 真鍋武嗣) 関西宇宙イニシアティブ事務局(担当 大久保博志) Eメール <a href="mailto:kaspi[at]aero.osakafu-u.ac.jp">kaspi[at]aero.osakafu-u.ac.jp</a> [at]の部分を@と差し替えてください。